

# シンガポール社に出資

## 住商、太陽光発電で協業

住友商事は東・東南アジアを中心に太陽光発電事業を手がけるシ

ンガポール・サンシープグループに出資した。出資額・出資比率は非公表。住友商事は今後、サンシープと共同でクリーンエネルギー事業を国内外で展開する。

四国電力と三井住友ファイナンス&リースも住友商事と同時にサンシープへ出資した。

3社はサンシープと共同で、太陽光発電装置の設置や余剰電力の小売り事業などを東・東南アジアで展開する予定。

サンシープは総持ち分発電容量約220メガワットの分散型太陽光発電事業を手がけ、日本や中国、シンガポールなどで展開している。

住友商事は4月から脱炭素を推進する次世代事業創出を目的とした新事業部「エネルギーイノベーションイノベーション・イニシアティブ（EIB）」を立ち上げた。同事業部がサンシープの事業を管轄する。



サンシープがシンガポールで展開する太陽光発電事業